



e-Tax ソフト（WEB 版）事前準備セットアップ

（Windows 利用者向け）

e-Tax を利用するにあたり、以下の準備が必要です。

- 信頼済みサイト及びポップアップブロックの許可サイトの登録 ※1
- ルート証明書のインストール ※2
- 署名モジュールのインストール
- JPKI 利用者ソフトのインストール

e-Tax ソフト（WEB 版）事前準備セットアップを行うことで上記の準備が整います。

※1 以下の URL をインターネットオプションの信頼済みサイト及びポップアップブロックの許可サイトに登録しないと、正しく動作しない場合があるため、登録を行います。

- ・ <https://clientweb.e-tax.nta.go.jp>
- ・ <https://kaishi.e-tax.nta.go.jp>
- ・ <https://uketsuke.e-tax.nta.go.jp>
- ・ <https://dl.e-tax.nta.go.jp>
- ・ <https://myna.go.jp>
- ・ <https://idfed.myna.go.jp>
- ・ <https://img.myna.go.jp>
- ・ <https://sry.myna.go.jp>

※2 e-Tax を利用するにあたり、下記の認証局を信頼の基点とすることに同意した上で、認証局のルート証明書をパソコンに組み込む必要があります。

- ・ 政府共用認証局（官職認証局）
- ・ セコムパスポート for WebSR3.0

組み込んだルート証明書は、配布されたプログラム、接続先サーバーが本当に国税庁のものであるかを確認するために使用されます。

! インストール中に「ユーザアカウント制御」(以下 **UAC** といいます。) の実行確認画面が表示されることがあります。表示された場合は **はい** をクリックして、インストールを進めてください。

注意 なお、管理者以外の場合、管理者への昇格を求める **UAC** 画面が表示される場合がありますので、管理者アカウントのパスワードを入力後、**はい** をクリックしてください。

! ファイルを実行した際、「開いているファイル-セキュリティの警告」の画面が表示されることがあります。この場合 **実行** をクリックして、インストールを進めてください。

なお、事前準備セットアップをアンインストールする場合、以下を参照してください。

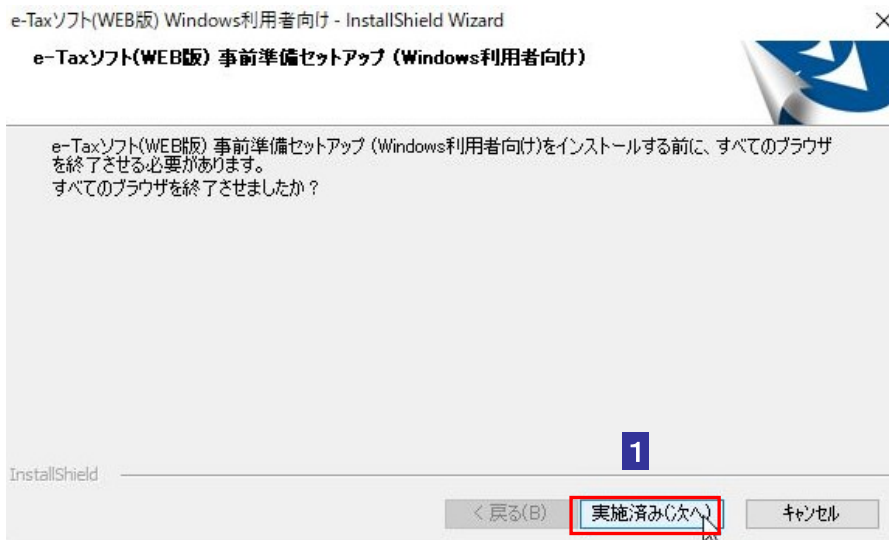
⇒⇒📖 12 ページ「2. 事前準備セットアップのアンインストール手順」

1. インストール手順

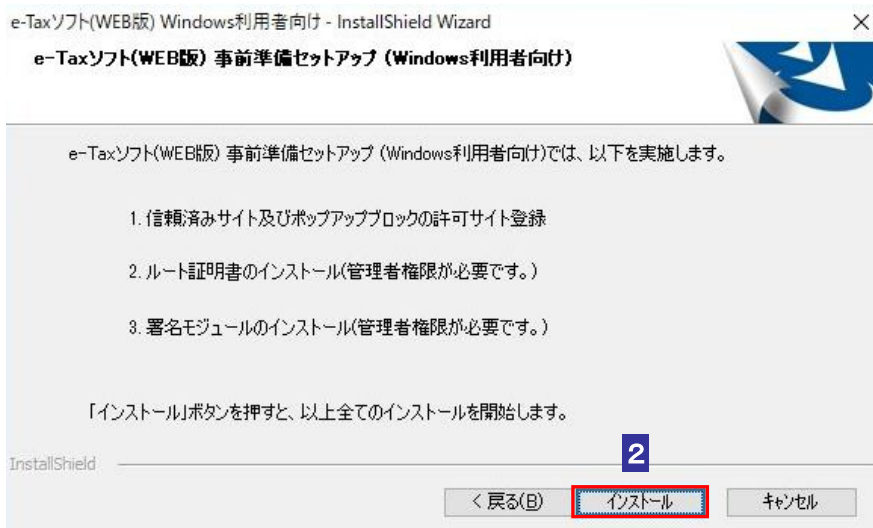
事前準備セットアップ (eTaxWEB_IEsetup.exe) のインストール

「eTaxWEB_IEsetup.exe」は e-Tax をご利用になる全ての利用者が使用するアカウント (ユーザー) で実行する必要があります。

- 1 ダウンロードしたインストーラを起動し、すべてのブラウザを終了させたことを確認の上、**実施済み(次へ)** をクリックします。



- 2 **インストール** をクリックします。

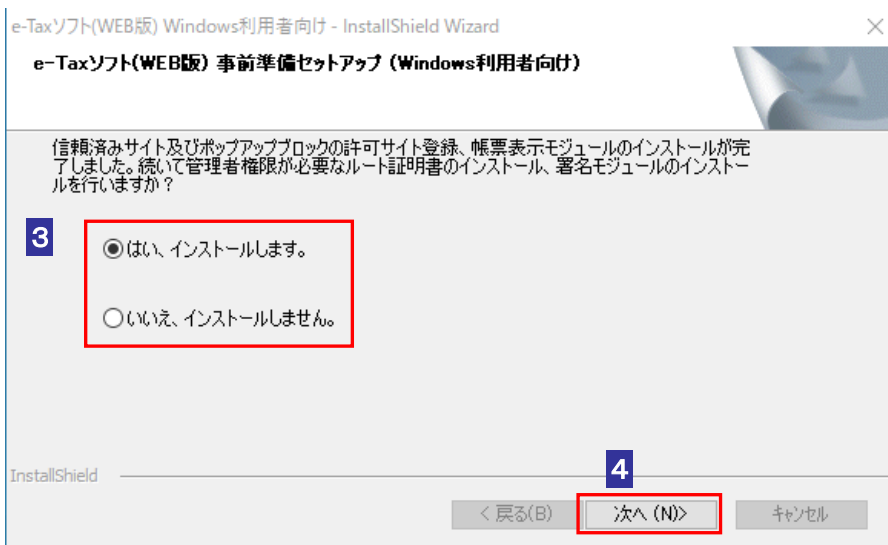


この後の手順は、インストーラを実行している利用者が使用するアカウント（ユーザー）の権限によって異なります。

管理者権限を持っていないアカウント（ユーザー）を使用している場合 **3** へ

管理者権限を有するアカウント（ユーザー）を使用している場合 **6**

3 管理者権限を持っていないアカウント（ユーザー）を使用している場合にこの画面が表示されます。 **はい、インストールします。** を選択してください。なお、既に管理者権限を持っているアカウント（ユーザー）でこの事前準備セットアップを実行したことがある方は **いいえ、インストールしません。** を選択してください。



4 **次へ** をクリックします。

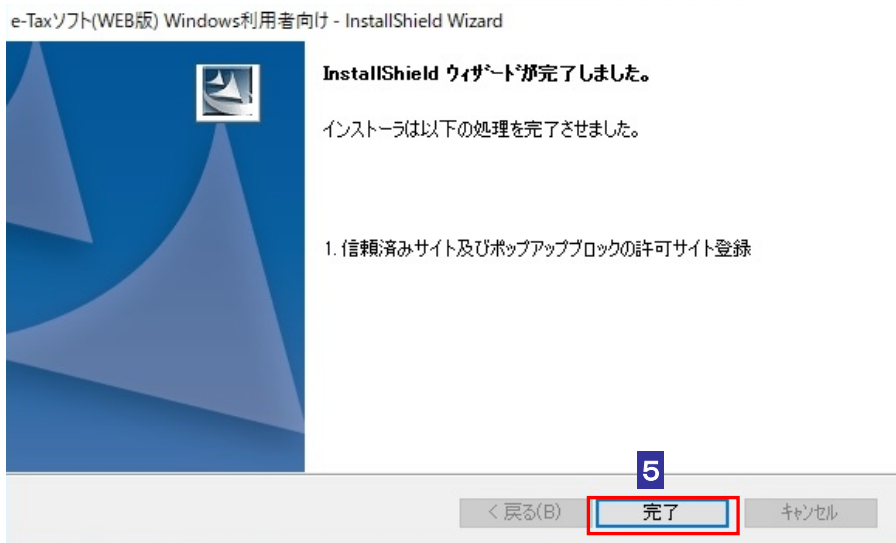
この後の手順は、選択肢の選択状態によって異なります。

はい、インストールします。 を選択した場合 **6** へ


いいえ、インストールしません。 を選択した場合 **5** へ

! 管理者への昇格を求める UAC 画面が表示される場合があります。その場合は、管理者アカウントのパスワードを入力後、 **はい** をクリックしてください。

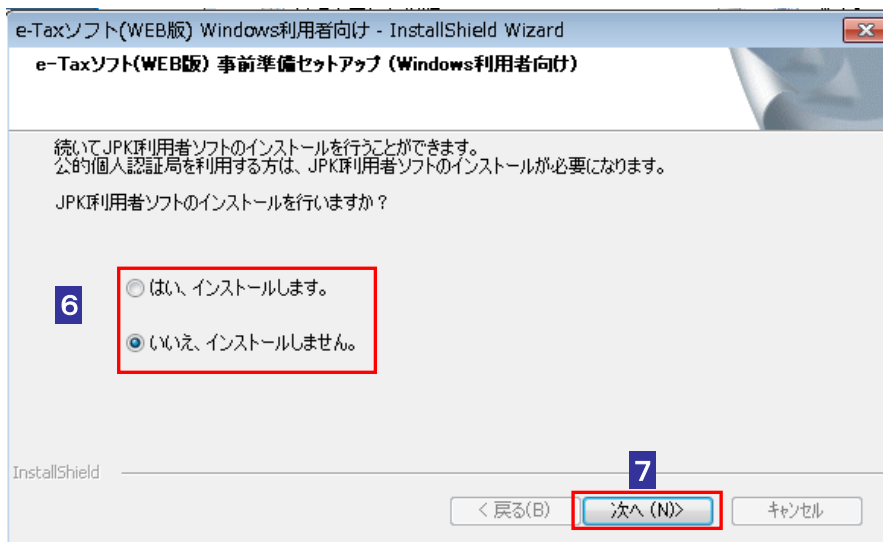
5 インストーラの完了画面が表示されますので、**完了** をクリックします。




以上で、事前準備セットアップ（eTaxWEB_ISetup.exe）のインストールは完了です。

注意  管理者権限を持っているアカウント（ユーザー）で事前準備セットアップを実行していない方は、e-Tax が正しく動作しません。管理者権限を持っているアカウント（ユーザー）で事前準備セットアップを実行していない場合、管理者権限を持っているアカウント（ユーザー）でコンピューターにログインし直してから、事前準備セットアップを再実行する必要があります。

- 6** JPKI 利用者ソフトのインストール選択画面が表示されます。JPKI 利用者ソフトをインストールする方は「はい、インストールします。」を選択してください。不要な方は「いいえ、インストールしません。」を選択してください。



 **ヒント** JPKI 利用者ソフトは、公的個人認証サービスから発行された IC カードに記録された電子証明書を利用するために必要なソフトウェアです。公的個人認証サービス以外の認証局をお使いの方はインストールする必要がありません。

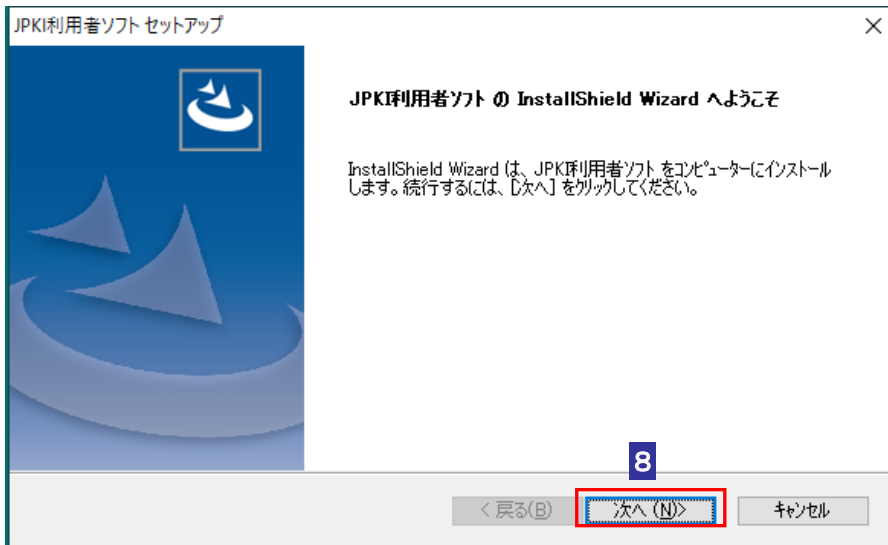
- 7** 「次へ」をクリックします。

この後の手順は、選択肢の選択状態によって異なります。

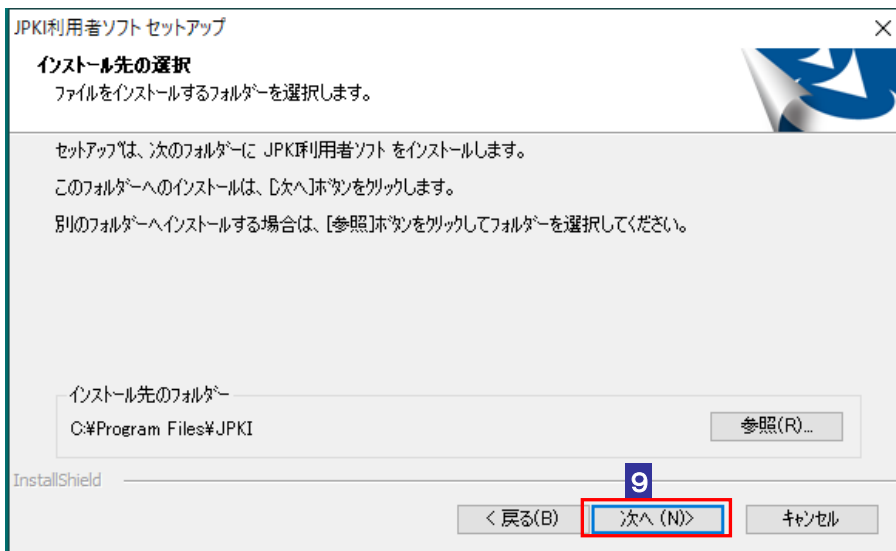
「はい、インストールします。」を選択した場合 **8** へ

「いいえ、インストールしません。」を選択した場合 **13** へ

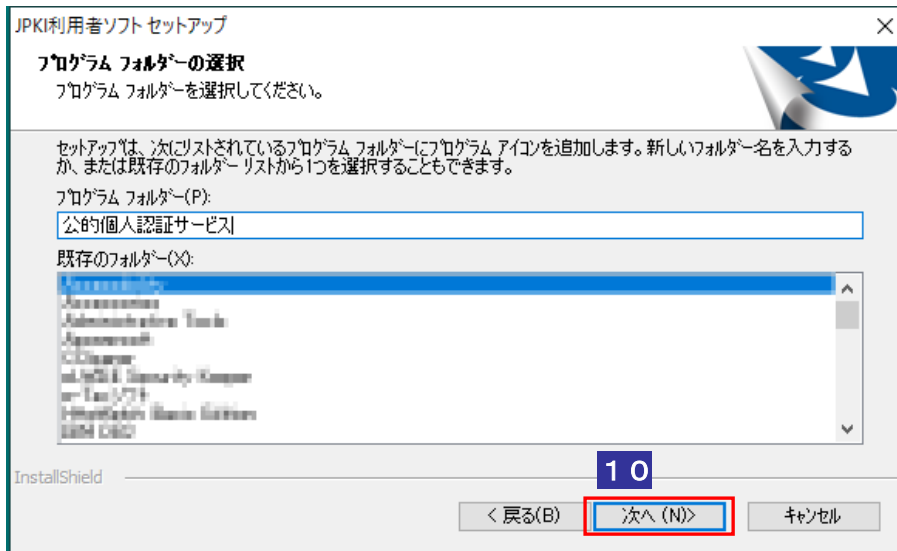
8 **次へ** をクリックします。



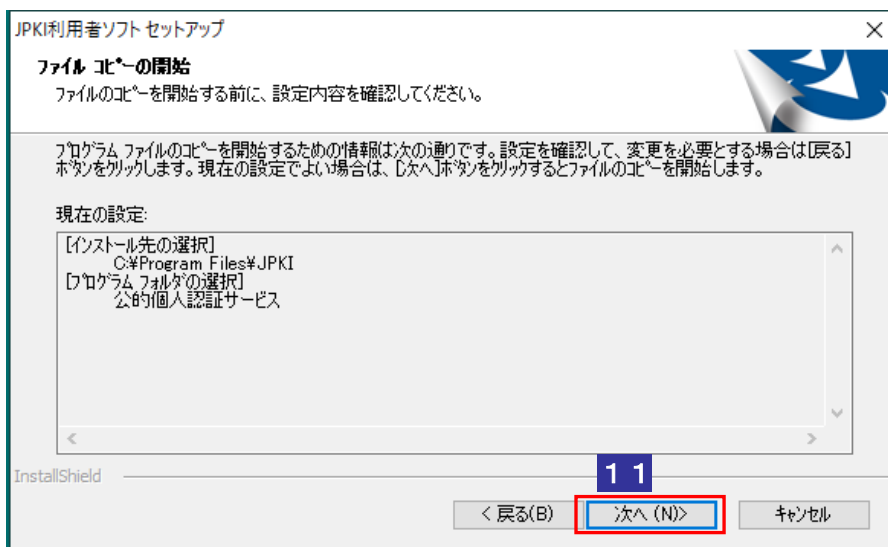
9 インストール先のフォルダを確認し、**次へ** をクリックします。



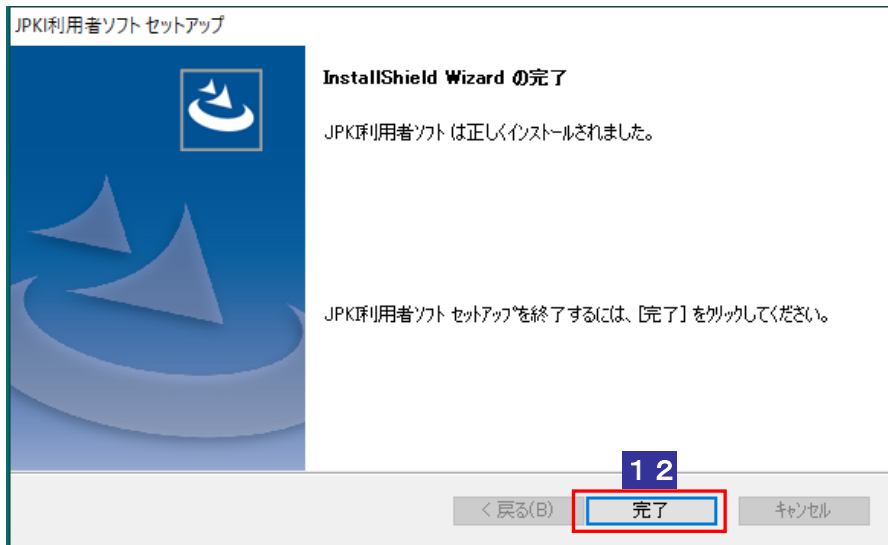
10 プログラム フォルダ名を確認し、**次へ** をクリックします。



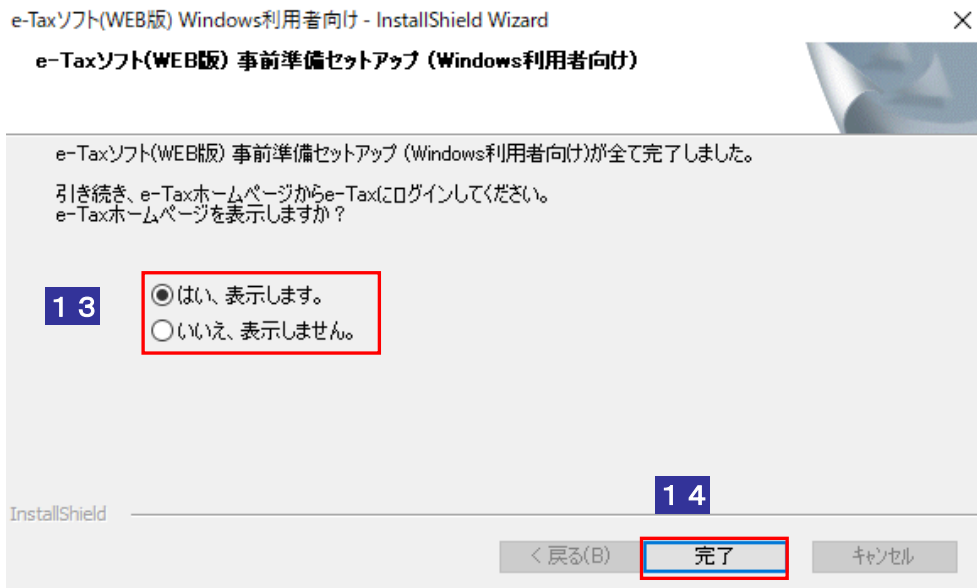
11 表示されている内容を確認し、**次へ** をクリックします。



1 2 **完了** をクリックします。



1 3 これで全ての処理が完了しました。インストール完了後の動作を選択します。



1 4 **完了** をクリックします。

以上で、事前準備セットアップのインストールは完了です。

Google Chrome および Microsoft Edge (Chromium) をご利用の方は引き続き、[Chrome ウェブストア](#)へアクセスし、ブラウザの拡張機能「e-Tax AP」のインストールを実施してください。



「ActiveX モジュールが動作中です。・・・」メッセージが表示された場合

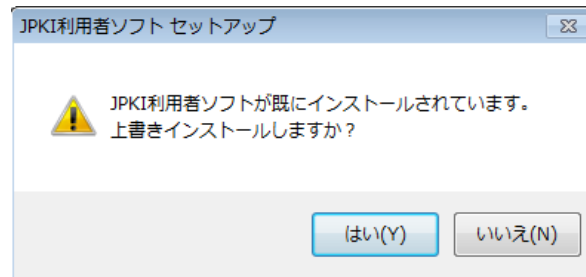
インストールしようとしているモジュールが動作中に、事前準備セットアップを実行した場合、「ActiveX モジュールが動作中です。ブラウザを終了させた後、再度実行してください。」というメッセージが表示されます。

メッセージ画面で **OK** をクリックし、全てのブラウザを終了させた後に、再度、事前準備セットアップを実行してください。



「JPKI 利用者ソフトが既にインストールされています。・・・」メッセージが表示された場合

既に古いバージョンの JPKI 利用者ソフトがインストールされていると、以下の画面が表示されます。



画面で **はい** をクリックすると、古いバージョンの JPKI 利用者ソフトが最新版の JPKI 利用者ソフトに置き換わります。 **いいえ** をクリックすると、既にインストールされている JPKI 利用者ソフトをそのまま使用します。特に問題がなければ **はい** をクリックし、処理を続行してください。



「JPKI 利用者ソフトインストーラをダウンロード中です。・・・」メッセージが表示された場合

JPKI 利用者ソフトインストーラのダウンロード中は、以下の画面が表示されます。ダウンロードが完了するまでしばらくお待ちください。



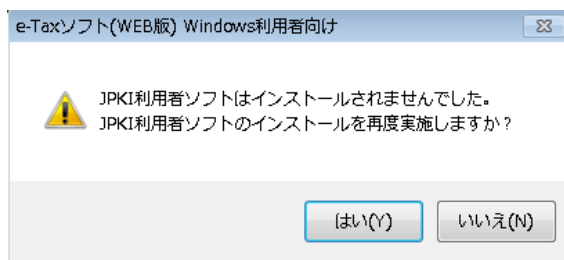
JPKI利用者ソフトインストーラをダウンロード中です。しばらくお待ちください。



「JPKI 利用者ソフトインストーラのダウンロードに失敗しました。・・・」メッセージが表示された場合

事前準備セットアップでは、JPKI 利用者ソフトのインストーラを自動的にダウンロードし、ダウンロードしたインストーラを実行しています。このダウンロード処理において、なんらかの原因で失敗した場合「JPKI 利用者ソフトインストーラのダウンロードに失敗しました。※」というメッセージが表示されます。

メッセージ画面で をクリックすると以下の画面が表示されます。



ネットワークの設定を見直し、ブラウザなどでインターネットに正常につながることを確認してください。 をクリックすると、再度 JPKI 利用者ソフトのインストーラをダウンロードします。

2. 事前準備セットアップのアンインストール手順

インストールした事前準備セットアップが不要になった場合、削除します。

! アンインストールには管理者権限を持っているアカウント（ユーザー）が必要です。管理者
注意 権限を持っているアカウント（ユーザー）でコンピューターにログインし直してから実施してください。

1 プログラムの削除は以下から行います。

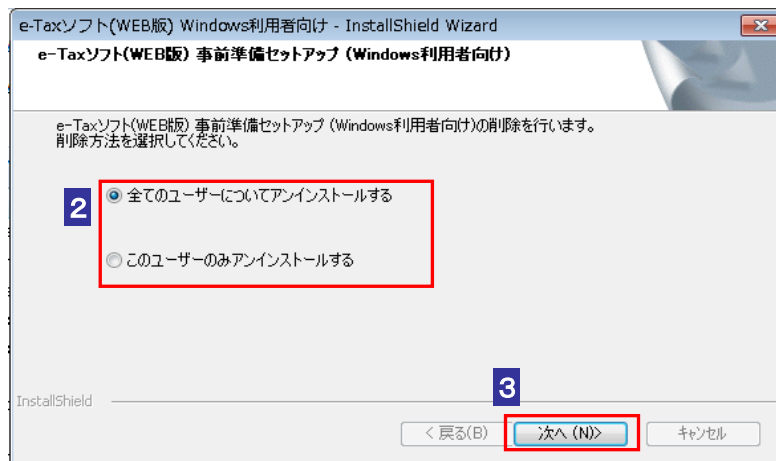
<Windows 10 をご利用の場合>

Windows の [スタート] メニューから [設定 (歯車マーク)] - [アプリ] - [e-Tax ソフト (WEB 版) 事前準備セットアップ (Windows 利用者向け)] を選択し、**アンインストール** をクリックします。

<Windows 11 をご利用の場合>

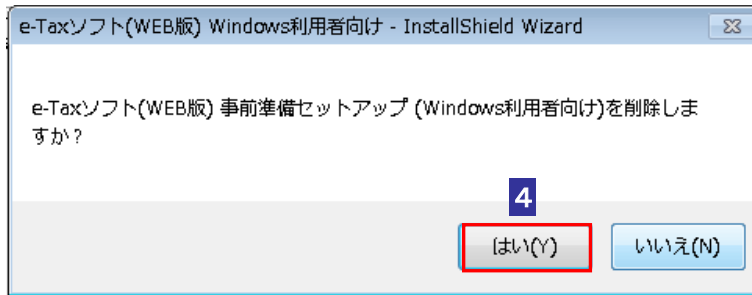
Windows の [スタート] メニューから [設定 (歯車マーク)] - [アプリ] - [アプリと機能] - [e-Tax ソフト (WEB 版) 事前準備セットアップ (Windows 利用者向け)] を選択し、**アンインストール** をクリックします。

2 全てのアカウント（ユーザー）のアンインストールを行う場合は **全てのユーザーについてアンインストールする** を選択してください。現在使用しているアカウント（ユーザー）のみアンインストールを行う場合は **このユーザーのみアンインストールする** を選択してください。

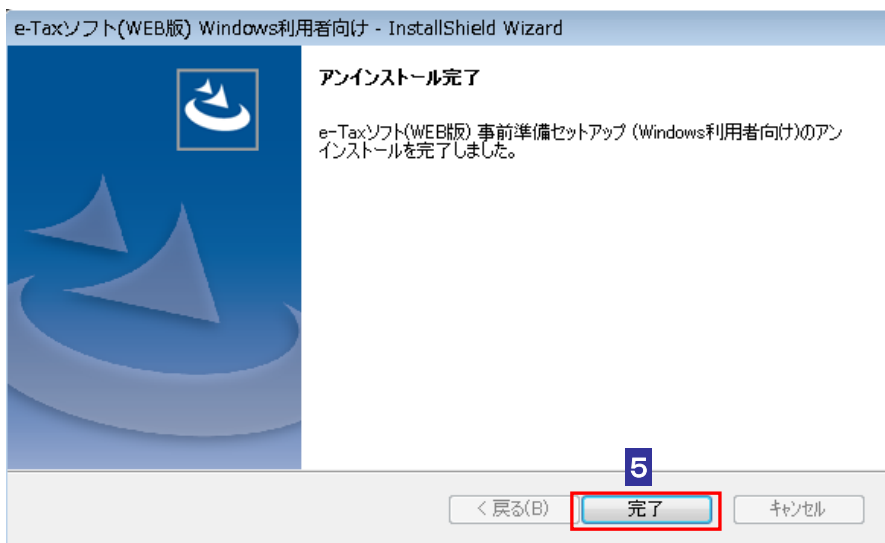


3 **次へ** をクリックします。

4 はい をクリックします。



5 アンインストールが完了すると、以下の画面が表示されるため、完了 をクリックします。



6 Chrome 拡張機能 (e-Tax AP) をインストールされている方は、以下の手順でアンインストールしてください。

<Google Chrome をご利用の場合>

Google Chrome を起動し、ブラウザ右上の [Google Chrome の設定] から [その他のツール] - [拡張機能] を選択し、[e-Tax AP] の **削除** をクリックします。

<Microsoft Edge をご利用の場合>

Microsoft Edge を起動し、ブラウザ右上の [設定など] から [拡張機能] を選択し、[e-Tax AP] の **削除** をクリックします。

これで事前準備セットアップと Chrome 拡張機能 (e-Tax AP) のアンインストールは完了です。

! **注意** 事前準備セットアップをアンインストールした場合でも、JPKI 利用者ソフトはアンインストールされません。JPKI 利用者ソフトをアンインストールする場合は以下を参照してください。

➡ 14 ページ 「3. JPKI 利用者ソフトのアンインストール手順」

3. JPKI 利用者ソフトのアンインストール手順

! アンインストールには管理者権限を持っているアカウント（ユーザー）が必要です。管理者
注意 権限を持っているアカウント（ユーザー）でコンピューターにログインし直してから実施してください。

インストールした JPKI 利用者ソフトが不要になった場合、削除します。

1 プログラムの削除は以下から行います。

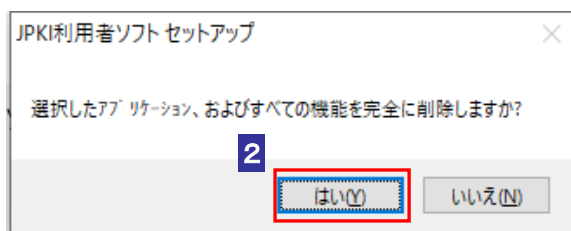
<Windows 10 をご利用の場合>

Windows の [スタート] メニューから [設定 (歯車マーク)] - [アプリ] - [JPKI 利用者ソフト] を選択し、アンインストール をクリックします。

<Windows 11 をご利用の場合>

Windows の [スタート] メニューから [設定 (歯車マーク)] - [アプリ] - [アプリと機能] - [JPKI 利用者ソフト] を選択し、アンインストール をクリックします。

2 はい をクリックします。



3 アンインストールが完了すると、以下の画面が表示されるため、完了 をクリックします。これで JPKI 利用者ソフトのアンインストールは完了です。

